

あかるい希望

令和 3 年

9 月 29 日

発行者

小田切英史

運動会が無事に終わり、西小に普段の生活が戻ってきました。運動会の取り組みを通して、どの子も一回り成長したように感じています。涼しくなり、過ごしやすい季節となってきました。休み時間には、校庭に子供たちの元気な声が響いています。



《稲刈り》

9 月 14 日火曜日、3 年生が稲刈りをしました。指導していただいたのは、平岡にお住まいの河野勉さんです。河野さんには、もみまきから田植えの指導、そして、田んぼの管理と大変お世話になりました。河野さんから鎌の使い方を指導していただき、早速 3 年生が稲刈りに取り掛かりました。ぬかるんだ田んぼに足を取られながらも、みんなで一生懸命稲を刈りました。およそ 1 時間の作業の末、すべての稲を刈り取りました。刈り取った稲を束にして、干すための台にみんなで吊りました。大変疲れましたが、一生懸命仕事をしたということで、みんなでいい顔で記念写真を撮ることができました。子供たちは、収穫したお米を食べることを楽しみにしていました。



《運動会》

9 月 25 日土曜日、運動会が行われました。おかげさまで天気に恵まれ、ちょっと日差しが強かったですが、爽やかな秋空の下行うことができました。また、コロナの影響で運動会を予定していた日に実施できない小学校もある中で、予定通り実施できたことをまずもってありがたいと思いました。今年は、昨年と違って赤青黄に分かれての色別対抗の運動会としましたので、低学年、中学年、高学年に分かれての競争競技やリレーは特に見ごたえのあるものになりました。123 年生による、よっちょれソーランは、早いリズムに合わせて小気味良く、可愛らしく踊る低学年の皆さんの姿によく練習した成果が出ていました。また、456 年生によるソーラン w は、一回り大きい体つきになった高学年の皆さんが、力強く、かっこよく踊る姿を見て、櫛形西小の伝統がしっかり引き継がれているなあと思いました。とても良かったです。最後になりましたが、保護者の皆様には、始めから終わりまで温かい声援を送っていただき、ありがとうございました。

